

平成20年7月31日

各位

上場会社名 アイホン  
 代表者 代表取締役社長 市川 周作  
 (コード番号 6718)  
 問合せ先責任者 総務部長 和田 健  
 (TEL 052-682-6191)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,050	690	710	420	21.03
今回発表予想(B)	17,830	200	210	150	7.65
増減額(B-A)	220	490	500	270	
増減率(%)	1.2	71.0	70.4	64.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	20,108	1,345	1,671	978	48.97

第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,361	460	460	260	13.02
今回発表予想(B)	16,361	68	105	58	2.96
増減額(B-A)	0	392	355	202	
増減率(%)		85.2	77.2	77.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成年月期第2四半期)	18,708	1,252	1,290	706	35.38

### 修正の理由

第2四半期累計期間の売上につきましては、国内においては第1四半期に引き続き新設住宅着工戸数の回復の遅れや市場競争による販売価格の低下が続いていること、海外においては米国経済の停滞の影響によりアメリカ子会社の売上が厳しくなることなどから予想を下回る見込みとなりました。また第1四半期に発生いたしましたリコール対策費の引当等により、営業利益、経常利益、四半期利益についても予想を下回る見込みとなりました。

これらの状況を勘案し、第2四半期連結累計期間連結業績及び第2四半期累計期間個別業績の予想を引き下げることにいたしました。

なお、通期連結業績予想及び通期個別業績予想につきましては、コスト競争力のある新商品の販売と収益性の高いリニューアル市場への販売取組みを強化するとともに、コストダウンの一層の推進と経費の見直しを行うことにより業績を確保すべく取組みますので、前回公表数字は変更いたしません。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以上